

次世代リーダー育成道場 12 期 定期報告書

【8 月】

こんにちは。アメリカに到着して 2 週間程が経ちました。夏は終わり秋が訪れて、気候的にはとても過ごしやすいものの、朝や夜は肌寒い日々が続いています。

<学校生活について>

学校はとても充実しています。登下校はスクールバスで出発は朝 6 時頃、帰宅は 15 時頃です。ミシガン州の Brandon School は、幼稚園から高校まで幅広い学年の子どもたちが通う、規模の大きな学校です。私の通う High School では、9 年生（中学 3 年生）から 12 年生（高校 3 年生）までが、平日 7 時から 14 時まで 6 時間授業をとっています。新学期前に、毎日の時間割は個人の希望や必修科目、定員などを考慮してカウンセラーと相談し、決まります。つまり、生徒それぞれで時間割が違い、ホームルームなどの自教室はありません。私の時間割は以下の通りです。

- 1 アメリカ史
- 2 留学生向け学習支援
- 3 パーソナル・ファイナンス
- 4 Yearbook（卒業アルバム）作成
- 5 化学
- 6 代数 II

授業ではアクティビティが多く、それぞれの先生の授業もとても面白いです。授業間の休み時間はたったの 5 分で、広い校舎を移動するのは大変です。オフィスや図書館の利用も時間は限られていて、スクールバスも授業の 10 分後には学校を出発してしまうため、本当に忙しいです。それでも、早く学校が終わるのが大きなメリットかと思います。また、授業はもちろん、カフェテリアでの友だちとのランチもとても楽しいです。メニューは日ごとに違い、給食のような感じですが、生徒がメインディッシュから飲み物まで、好きなものを選んでとる形です。とはいえ、あまりに偏っていると、サラダをとりなさい、とか牛乳をとりなさい、とかスタッフの方に指摘されてしまうので、ある程度バランス良く食べることが出来ます。

アメリカの学校ではスピリット・デーというものがあり、私の学校でも頻繁に、テーマに沿った髪型や服装で登校する日が設けられています。アメリカン・フットボールのゲームデーにあわせて、“Black Out”がテーマだった昨日は、みんなが黒を纏って登校しました。顔や体にペイントをしたり、帽子やマントを身につけたり、中には完璧なバットマンのコスチュームで登校したりしている生徒もいました。

アメリカの学校で一番楽しいのが、沢山あるイベントです。アメリカン・フットボールのゲームは毎週金曜日にグラウンドで行われ、学校の生徒や保護者が観戦に訪れます。もちろん生徒は観戦が無料なのですが、生徒席はいつもチームを応援するために集まった生徒たちで本当に盛り上がっています。ヘリコプターショーやチアリーディング、チアダンス、マーチングバンドのパフォーマンスも本格的で、いつも見どころが沢山あります。新学期早々、シニア・サンライズというイベントが行われ、留学生を含め最上級生が朝早くから集まり、グラウンドで日の出を観ました。また、9月中にはホームカミングと呼ばれる大きなイベントが待っていて、休日に学校に集まってのダンスパーティーも行われます。今後もイベントが沢山あるので、とても楽しみです。

<ホストファミリーとの生活について>

毎日とても楽しんでます。色々な体験をさせてくれていて、メジャーリーグの野球の試合、野外コンサートやバーベキュー、バーやレストラン、友だちや知り合いとのパーティーから日々の買い物まで、新鮮で刺激的な体験を沢山させてもらっています。一緒にゲームをしたり、ご飯を食べたりするだけでも、同じ時間を過ごしていく中で、仲を深められているなど感じます。自分の身の回りのことは自分でやるようにしていて、その他手伝えることはお手伝いしています。本当に優しく、面白くて、大好きな家族です。

<課外活動について>

放課後のアクティビティに参加することを検討しています。冬シーズンから始まるバスケットボールや、ボウリング、春シーズンにはテニスやソフトボールのチームに入ることを考えています。また、地域の図書館で行われる「ティーン・アドバイザー」と呼ばれるコミュニティ活動にも、参加できたら良いと考えています。もうすぐ終わってしまう秋シーズンのスポーツには参加できず、現在は「イヤーブック・スタッフ」としてしか活動はありません。しかし、様々な活動へ参加することを検討していて、話を進めています。

<以下写真>

